

平成30年度 大学連携事業・観光資源等のモニタリング調査

地域名：大山地域 大学名：文教大学（男性2名 女性8名）
 調査スポット（調査日） A 大山レインツーリズム （7月22日（日））
 B 光の競演～夜景と絵とうろう（8月15日（水））
 C おおやまめぐりガイド （11月4日（日）ほか）
 D OYAMAフリーチャージ （11月4日（日）ほか）

◎評価が低かったもの

調査スポット	大学生からの意見等
A, C	大山に行く前の <u>情報（SNSなど）が乏しい</u> 。伊勢原駅での <u>告知も不十分</u> 。自分たち以外に <u>体験している人を見なかった</u> 。
A	商品の <u>当選確率が低い</u> 。総勢23名では <u>当たる気がしない</u> ので、 <u>やる気になるか疑問</u> 。
C	アプリにするほど <u>情報量が多くない</u> （機能が多く使いこなせないとの意見もあり）。 <u>お得な情報等がなければ常駐は難しい</u> 。
C	<u>地図が大まかすぎて初めての人にはわかりにくい</u> 。携帯で見るには <u>字が小さすぎる</u> 。

◎評価が高かったもの

調査スポット	大学生からの意見等
A, D	お店は <u>入りやすく</u> 、お店の人も <u>優しく</u> 、質問したことは <u>丁寧に</u> 教えてくれた。
B	<u>神社と夜景と光を掛け合わせるイベントは中々ない</u> ので、 <u>どんどんアピールしていくとよい</u> 。秋の紅葉時期に <u>また来たい</u> 。
B	牛乳パックの <u>絵とうろう</u> は、 <u>作っている子供たちの姿が目</u> に浮かんでほほえましい。印象的に <u>とても暖かい</u> 。
C	Wi-Fiスポットが <u>わかるのが良い</u> 。「 <u>旅の会話帳</u> 」は <u>大山以外でも</u> 、日本人が海外に行った時にも <u>使える</u> 。

◎提案・改善を求めるもの

調査スポット	大学生からの意見等
A	スタンプを設置する場所を <u>わかりやすく表示する</u> （旗、ステッカーなど）。 <u>商品はその場でもらえて、季節ごとに変える</u> などすれば参加したくなる。
A	「 <u>多色刷り体験</u> 」について、 <u>看板、手洗い場、出来上がった版画を乾かす場所、持ち帰るための紙、英語表記</u> など、 <u>改善して欲しい点が多い</u> 。 <u>一番の売りポイント</u> だと思う。
B	新道沿いの <u>絵とうろう</u> について、「 <u>バスで通ると思った</u> 」という声を聞いた。これを見るための <u>バスの案内</u> などが必要。
C	スタンプラリーのように、 <u>途中でアプリをかざして何かを集めていくような機能</u> の追加。
A～D	また来てもらうためには、 <u>季節別のポスターやチラシ</u> を作って、 <u>次の季節のもの</u> を掲示、配布する。